

湘南国際村アカデミア講演会

カフェ・インテグラル



総合研究大学院大学 統合進化科学研究センター

学術講演会

2024 **11/3** sun. (holiday) 開場 13:00
講演 13:30~15:00

会場：総合研究大学院大学 葉山キャンパス 共通棟2階講堂
神奈川県三浦郡葉山町（湘南国際村）

定員：会場60名、オンライン配信100名（先着順）

参加費無料

（要事前登録）

申込期限：10月31日



お申込み https://willap.jp/p/acc_4614/academia/



総合研究大学院大学 統合進化科学研究センター

特別研究員 **東山 大毅**

我々ヒトや哺乳類の顔の真ん中には突き出た鼻があり、これを動かしてククンと匂いを嗅ぐことができます。ところがトカゲやカエル、魚などでは、単に鼻の孔が開いているだけです。トカゲのような顔つきの動物から、哺乳類はどうやって突出した鼻を進化させたのでしょうか？本講演では発生学や古生物学の視点から主にこの謎に焦点を当て、「脊椎動物の顔」というカタチの進化の迷宮に皆さまをご案内いたします。



総合研究大学院大学 統合進化科学研究センター

助教 **蔦谷 匠**

チンパンジーやゴリラに次いで進化的にヒトに近く、アジアに生息する大型類人猿であるオランウータン。毛深くゆったりとした姿かたちはよく知られているものの、その生態についてはどうでしょうか？極端な「少子化」社会に暮らし、2017年に新種が報告され、私たちの日常生活がオランウータンを絶滅の危機に追いやっていることはご存知でしたでしょうか？クイズや豊富な写真などを交え、お子さんは楽しめつつ大人には勉強になるように、オランウータンの野外調査、生態、保全についてお話しします。

お問い合わせ かながわ国際交流財団 TEL 045-620-5045 Email academia@kifjp.org

主催 公益財団法人かながわ国際交流財団 国立大学法人総合研究大学院大学
協力 公益財団法人地球環境戦略研究機関 (IGES) 公立大学法人神奈川県立保健福祉大学 株式会社湘南国際村協会
湘南国際村事業発信強化委員会
後援 葉山町



湘南国際村アカデミア講演会 カフェ・インテグラル 総合研究大学院大学 統合進化科学研究センター 学術講演会

講演者 紹介

総合研究大学院大学 統合進化科学研究センター 特別研究員

ひがし やま ひろ き
東山 大毅

プロフィール

2014年に神戸大学理学研究科博士課程を修了した後、東京大学特任研究員、日本学術振興会特別研究員SPDを経て、2024年に現職に就任。

日本進化学会 研究奨励賞、Reinhard Rieger-Award in zoomorphology、日本獣医解剖学会 奨励賞などを受賞。

総合研究大学院大学 統合進化科学研究センター 助教

つた や たくみ
蔦谷 匠

プロフィール

2015年に東京大学 新領域創成科学研究科博士課程を修了した後、日本学術振興会特別研究員、海洋研究開発機構 Young Research Fellowを経て、2020年に現職に就任。

文部科学省科学 技術分野の文部科学大臣表彰若手科学者賞、井上科学振興財団 井上研究奨励賞、東京大学 東京大学総長賞などを受賞。

>>>> アクセス

JR 逗子駅、京浜急行 逗子・葉山駅

京急バス①番乗り場より逗16・逗26系統「湘南国際村センター前」行き、「湘南国際村センター前」下車

京浜急行 汐入駅

京急バス②番乗り場より汐16系統「湘南国際村センター前」行き、「湘南国際村センター前」下車

※自家用車での来学も可能です。ただし、大学の駐車場には限りがありますので、満車の場合は近隣の無料駐車場をご利用ください。



>>>> 統合進化科学研究センターとは

統合進化科学研究センターは、「進化」を軸にした国内唯一の研究拠点として、新たな学術領域「統合進化科学」を創出すべく、2022年に設立されました。生物の38億年の歴史を紐解き、生き物のシステムがどのように形成・変遷してきたのか、人間の社会、心理、言語、文化がどのように進化してきたのか、人新世における地球規模の問題にどのように対応できるのかを、「進化」の視点から俯瞰的に考察します。この新しい学問分野は、生物学の枠を超え、進化学の知見を用いて人間理解や社会問題の解決に貢献することを目指しています。

カフェ・インテグラル上映会

こちらも募集中

日本の中の難民を知る～

マイスマールランド

上映会

日時：2024年11月9日（土）13：30～15：45

会場：湘南国際村センター国際会議場

参加費：無料

定員：60名（先着順）

